



今週の
倫理

30(土) まいじ！ 倫理号です、よ！ 桜が貝頂になりまは、皆ん
お虫採に例するが、運命と宿命は同じかと思ひ、ちう違ふんぢす不。
宿命はどうするも出来は、定め、運命は好転させしる。 何んぢ
2013. 3. 30~4. 5

わかち取除き、ほかからに生活すればいいのだ！
苦難は受けとめていく(全二) 努力すればよ！

814号

全二は自命の努力が切開けり、顔は青いまい、
草や運命

アホー鳥

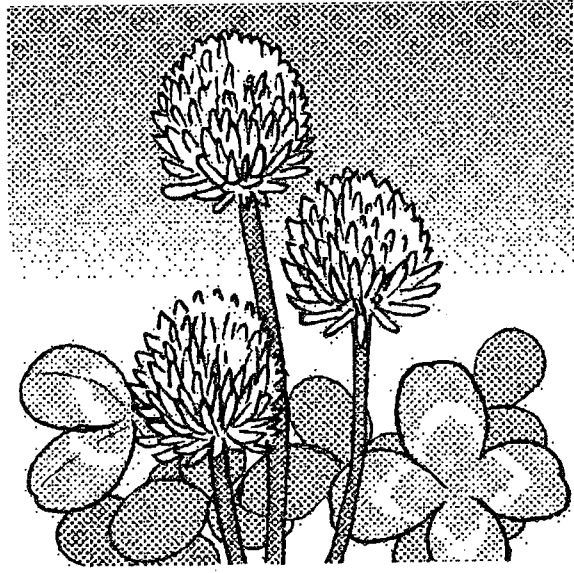
皆さんはこのような事実をご存知でしょ
うか。「運命は自分が創る」ということを。
それを知ったなら、今以上に喜び勇んで事に
あたつていくことができるでしょう。

人の一生や日々の生活は、私たちを取り巻
く「不可抗力」に左右されるものではありません。
その人の断乎たる姿勢(生き方、考え
方)によつて運命が切り開かれていくのです。
「宿命」とは、変えることのできない定めで、
男性・女性に生まれたことや、今の時代に生
きていくことなどが挙げられます。一方で
「運命」は、巡り合わせであり、いかように
でも変えられるのです。宿命に心から感謝し、
そして運命を切り開くことが肝要です。

運命は、過去に基づく現在の自分が創つて
いきます。原因のない結果はありません。火
を点けたから燃え上がり、種を蒔いたから、
芽を出し、花が咲き、実がなるのです。人生
や経営においても同じことです。災い転じて
福となすというように、いかなる原因であつ
ても、それを良き結果に導いてこそ真のリー
ダーといえるでしょう。

そして、目的を定めたなら、終始一貫して
やりぬくことです。それは一日一回でよいの
です。できるまでやめないことが、成功の秘
訣です。今の境遇を「すべてこれがよし」と
受け入れて、生活を正しい軌道に乗せ、まっ
しぐらに仕事に励む時、運命は切り開かれて
不運から幸運へと変わっていくのです。

努力すれば、すべてが実現できるのです。
運命も境遇も、すべてを自分の努力で切り開



苦難を受けとめ 自らの運命を創る

いていけるのです。努力がすべてであること
を自覚して、真摯に取り組んでいくのです。
ここで成功と虚無のサイクルを確認して
おきましょう。

成功のサイクルは、やる→意欲→可能性の
拡がり→希望→肯定の思想→成果の追求→自
信へとつながっていきます。

虚無のサイクルは、やらない→自己嫌悪→
不満の合理化→否定の思想→やれない→無
力感・虚無感で、虚しいものとなってしま
います。

すべては「やればできる」「やらなければ
できない」のです。

運命を好転させる秘訣は何でしょうか。そ
れは「わがまま」を取り除き、明朗(ほがら
か)な心境を培っていくことです。わがまま
勝手な心や行ないを反省し、「自分が」とい
うエゴイズムの姿勢を改めていくことです。
灯火に虫が集まるように、人もお金も情報も
明朗な心に招き寄せられてきます。心が明朗
であつてこそ、運命も境遇もそのように明る
く変わっていくのです。

明朗に徹するには、苦難観を確立させてお
くことが重要です。苦難は、親身に己を思つ
て突っかかってくる「正義の友」なのです。
苦難の原因は自分でありと受けとめ、しっか
り反省して明るく進みましょう。

苦難は人を向上させます。気づきや閃きを
大事にして実践を図るのです。苦難は必ず繰
り返しやってくるでしょう。それでも明るく
受けとめていく時、幸運の神が微笑むのです。

絵・今谷 鉄柱